

Microsoft® Office

# Excel 中級関数



初歩からの PC テキスト

第 1 章	ROUND・ROUNDDOWN・ROUNDUP 関数	4
【1】	準備	4
【2】	操作	4
【3】	練習問題	10
第 2 章	論理式	13
【1】	準備	13
【2】	数値と論理式	13
【3】	操作	13
【4】	文字と論理式	15
【5】	空白と論理式	15
【6】	練習問題	16
第 3 章	関数のネスト	18
【1】	準備	18
【2】	関数のネスト	20
【3】	練習問題	29
第 4 章	AND 関数 OR 関数	31
【1】	準備	31
【2】	操作	31
【3】	練習問題	36
第 5 章	IF 関数	38
【1】	準備と理論	38
【2】	IF 関数の基本操作	39
【3】	数値と空白の指定	41
【4】	空白を調べる IF 関数	42
【5】	3 択以上の IF 関数	43
【6】	AND 関数や OR 関数を論理式に指定する	46
【7】	練習問題	49
第 6 章	日付と時刻の関数	54
【1】	準備	54
【2】	TODAY 関数・NOW 関数	54
【3】	DATE 関数	57
【4】	YEAR・MONTH・DAY 関数	60
【5】	TIME 関数	65
【6】	HOUR・MINUTE・SECOND 関数	70
【7】	表示形式とシリアル値	74
【8】	練習問題	76
第 7 章	アンパサンド	82
【1】	準備	82
【2】	&(アンパサンド)	82
【3】	練習問題	83
第 8 章	RANK 関数	84
【1】	準備	84
【2】	RANK 関数	84
【3】	順序の逆転	88
【4】	練習問題	89
第 9 章	VLOOKUP 関数[近似値検索]	90
【1】	準備と概要	90
【2】	近似値を使用した VLOOKUP 関数	91
【3】	練習問題	94
第 10 章	VLOOKUP 関数[完全一致検索]	97
【1】	準備と概要	97
【2】	操作	99
【3】	練習問題	101
第 11 章	WEEKDAY 関数	103

【1】	準備 .....	103
【2】	WEEKDAY 関数 .....	103
【3】	練習問題 .....	107
第 12 章	空白時の処理 .....	108
【1】	準備 .....	108
【2】	IF 関数を使用したエラーの回避 .....	109
【3】	練習問題 .....	112

## 製品名の記載について

本書では次の略称を使用しています。

製品名	略称
Microsoft Windows XP Professional	Windows XP
Microsoft® Office System	Office
Microsoft® Office Word 2003	Word
Microsoft® Office Excel 2003	Excel
Microsoft® Office Power Point 2003	Power Point
Microsoft® Office Access 2003	Access
Microsoft® Internet Explorer	Internet Explorer
Microsoft® Outlook Express 6	Microsoft Outlook Express
Microsoft® Office Outlook 2003	Outlook
Microsoft® IME 2003	IME
Adobe® Reader®	Adobe Reader

- Microsoft,MS,MS-DOS,Windows,ActiveX,MSN,Visual Basic,Outlook,Power Point は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript ロゴ、Adobe Illustrator、Adobe Acrobat、Adobe PhotoDeluxe、Adobe Photoshop、Adobe Dimensions、Adobe Premiere、Adobe Type Manager、ATM、Adobe Streamline、After Effect、PageMaker、FrameMaker、Persuasion、PageMill、SiteMill、Type On Call、Extreme は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- 筆まめは、株式会社クレオの登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
  - 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
  - 本文中には™、®マークは明記しておりません。
  - 本書は著作権法上の保護を受けております。
  - 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
  - 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
  - この教材は Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
    - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ
    - ◆ 発行人 三橋信彦
    - ◆ 発行 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NSビル 6F
    - ◆ 定価 ¥5,040 円

# 第1章 ROUND・ROUNDDOWN・ROUNDUP 関数

## 【1】 準備

以下のような表を作成しましょう。ポイントは購入金額の 2.5%(0.025 倍)です。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2			購入金額	ポイント	処理1	処理2	処理3
3		1549	38.725				
4		612	15.3				
5		780	19.5				
6		1363	34.075				
7		948	23.7				
8		1151	28.775				
9		1833	45.825				
10							

## 【2】 操作

ROUNDDOWN 関数は対象の端数を切り捨てる関数です。引数は「数値」と「桁数」の二つが必要になります。サンプルで使用方法を学習しましょう。

### =ROUNDDOWN(数値,桁数)

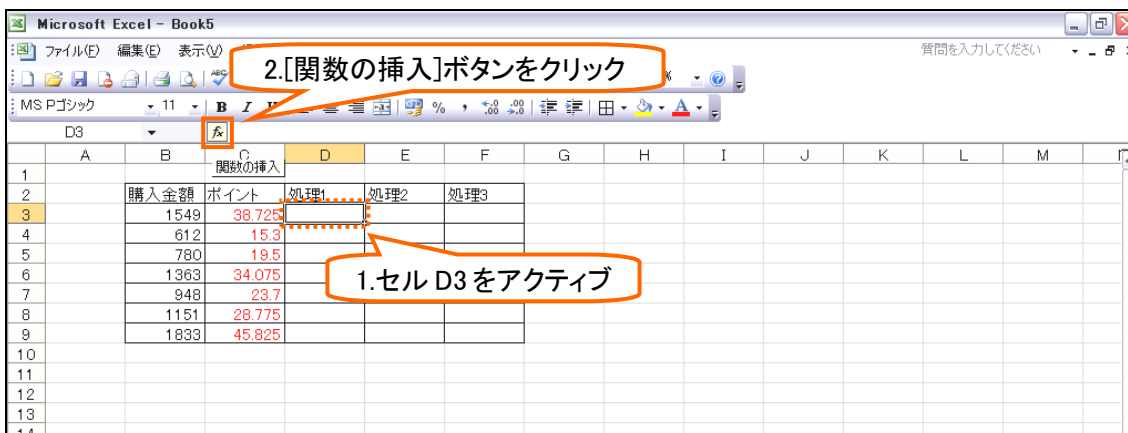
.....[数値]の、指定した[桁数]以降を処理(切捨て)する

例)セル B4 に 1234.567 と入力されている場合

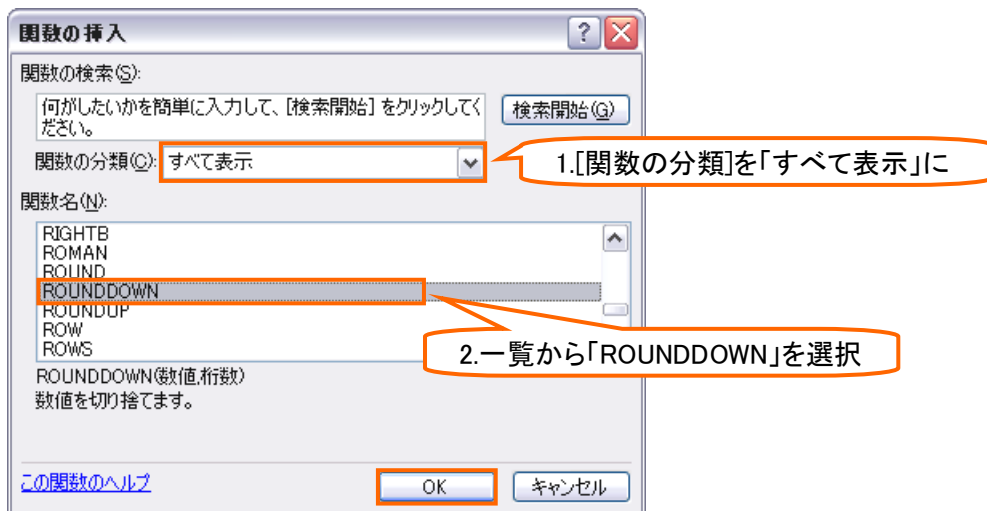
<b>式</b> .....	<b>解</b> -----	<b>説明</b>
=ROUNDDOWN(B4,1).....	1234.5	-- (小数点第 1 桁より右を処理)
=ROUNDDOWN(B4,0).....	1234	---- (小数点以下を処理)
=ROUNDDOWN(B4,-1)....	1230	---- (一の位以下を処理)
=ROUNDDOWN(B4,-2)....	1200	---- (十の位以下を処理)

- [桁数]に「0」を指定すれば整数化されます。
- [桁数]に正の数を指定すれば指定した小数点桁数以降が処理(切捨て)されます。
  - (2 を指定すれば小数点 3 桁以降が処理されます。)
- [桁数]に負の数を指定すれば一の位から順に処理(切捨て)されます。
  - (-1 なら一の位が、-2 なら十の位が、-3 なら百の位が処理されます。-1 ならゼロが 1 個 -2 ならゼロが 2 個と覚えても問題ありません。)

(1) セル D3 に、C3 の値を整数化した結果を表示させます。アクティブにしてから[関数の挿入]ボタンをクリックしてください。



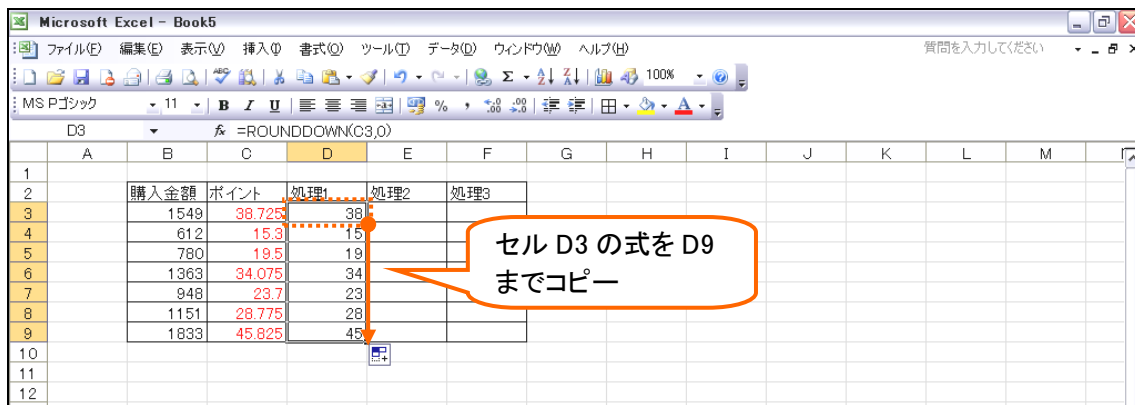
(2) [関数の分類]を「すべて表示」にし、一覧から「ROUNDDOWN」を選択します。選択後は OK してください。



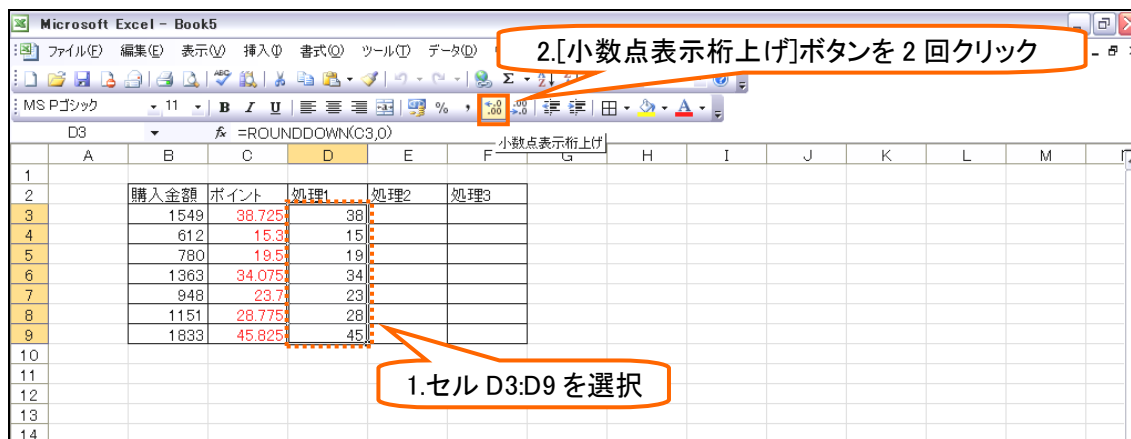
(3) [数値]にはセル C3 をクリックで指定します。[桁数]欄には「0」を入力し OK してください。



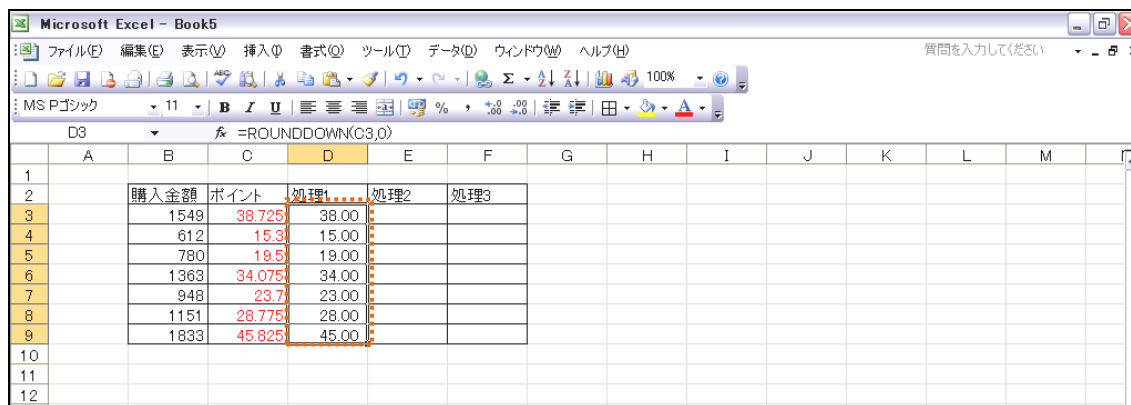
(4) セル D3 に作成された式を D9 までコピーしましょう。



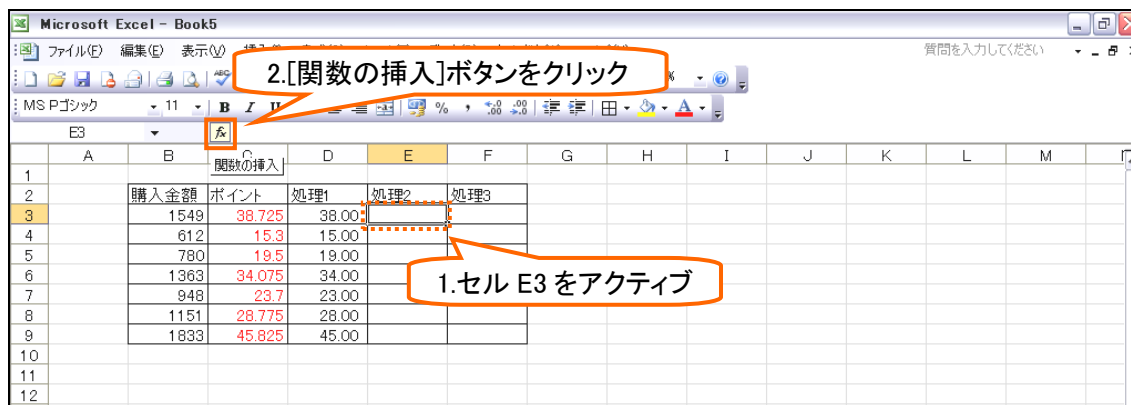
- (5) 正しく切り捨て処理がなされたかを確認します。セル D3:D9 を選択した状態で、[小数点表示桁上げ]ボタンを2回クリックしましょう。



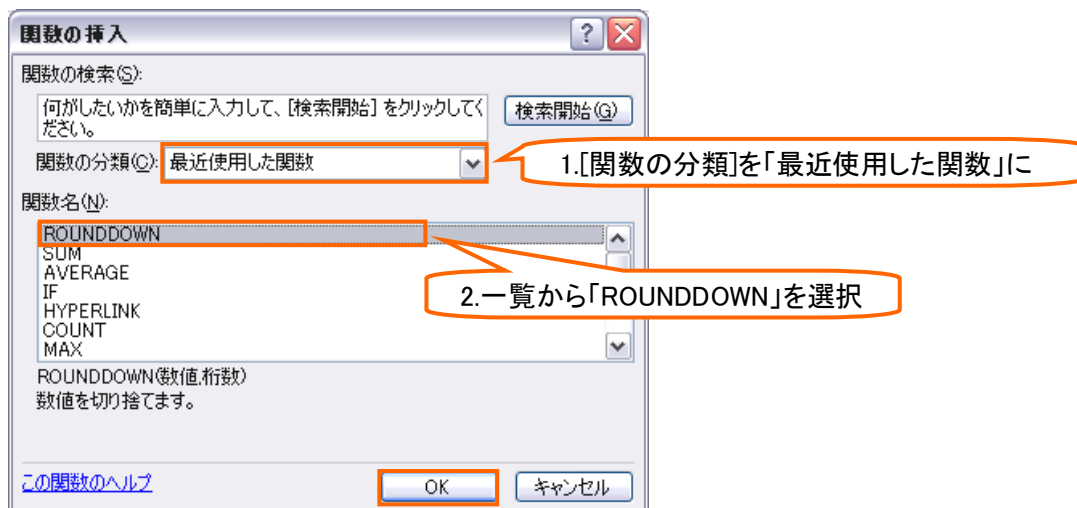
- (6) 小数点以下の数値が正しく切り捨てられていることがわかります。



- (7) セル E3 には C3 の値の一の位以下を切り捨てた結果を表示させます(38.725 を 30 にする)。E3 をアクティブにして[関数の挿入]ボタンをクリックしてください。



- (8) [関数の分類]を「最近使用した関数」にし、一覧から「ROUNDDOWN」を選択します。選択後は OK してください。



(9) [数値]にはセル C3 をクリックで指定します。[桁数]欄には「-1」を入力し OK してください。

1.[数値]にはセル C3 をクリックで指定

2.[桁数]欄には「-1」と入力

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2		購入金額	ポイント	処理1	処理2	処理3	
3		1549	38.725	38.00	(C3,-1)		
4		612	15.3	15.00			
5		780	19.5	19.00			
6		1363	34.075	34.00			
7		948	23.7	23.00			
8		1151	28.775	28.00			
9		1833	45.825	45.00			

(10) セル E3 に作成された式を E9 までコピーしましょう。

セル E3 の式を E9 までコピー

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		購入金額	ポイント	処理1	処理2	処理3							
3		1549	38.725	38.00	30								
4		612	15.3	15.00	10								
5		780	19.5	19.00	10								
6		1363	34.075	34.00	30								
7		948	23.7	23.00	20								
8		1151	28.775	28.00	20								
9		1833	45.825	45.00	40								

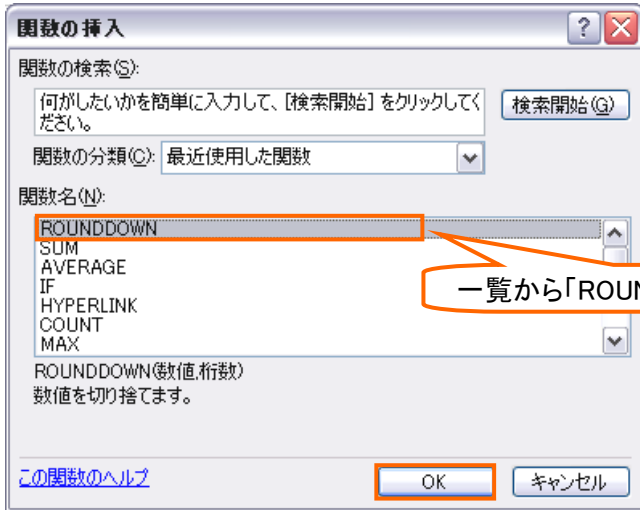
(11) セル F3 では、小数点第二桁以降を切り捨てます(一桁目は残す)。F3 をアクティブにして[関数の挿入]ボタンをクリックしてください。

2.[関数の挿入]ボタンをクリック

1.セル F3 をアクティブ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1													
2		購入金額	ポイント	処理1	処理2	処理3							
3		1549	38.725	38.00	30								
4		612	15.3	15.00	10								
5		780	19.5	19.00	10								
6		1363	34.075	34.00	30								
7		948	23.7	23.00	20								
8		1151	28.775	28.00	20								
9		1833	45.825	45.00	40								

(12) 一覧から「ROUNDDOWN」を選択します。選択後は OK してください。



(13) [数値]にはセル C3 をクリックで指定します。[桁数]欄には「1」を入力し OK してください。

Microsoft Excel - Book5

ROUNDOWN =ROUNDDOWN(C3,1)

1.[数値]にセル C3 をクリックで指定

2.[桁数]欄には「1」と入力

桁数「1」ならば、小数点 1 桁目は残り、2 桁目以降が処理されます。

関数の引数

ROUNDOWN

数値 C3 = 38.725

桁数 1 = 1

= 38.7

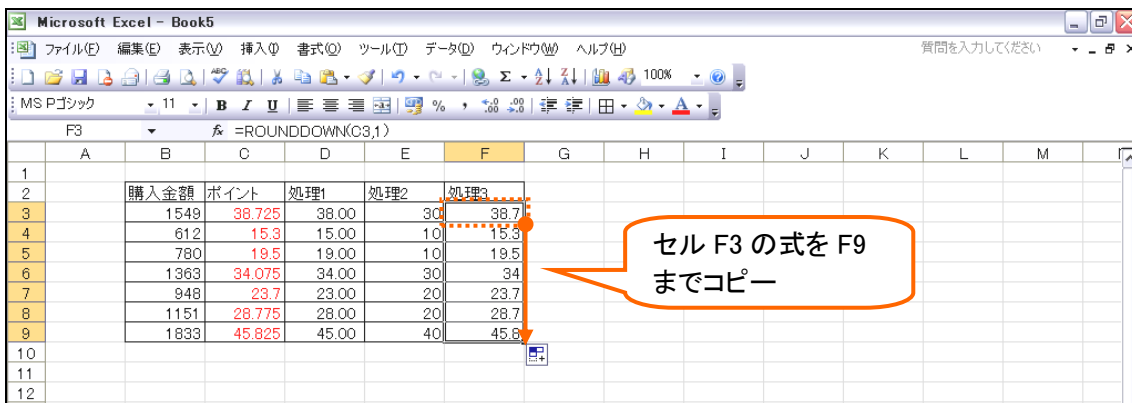
数値 には切り捨ての対象となる数値を指定します。

数式の結果 = 38.7

この関数のヘルプ(H)

OK キャンセル

(14) セル F3 に作成された式を F9 までコピーしましょう。

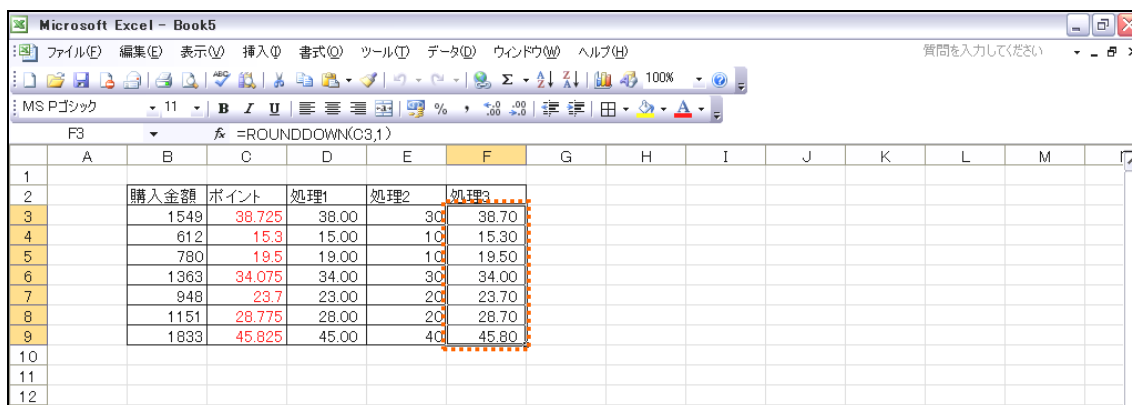




(15) 正しく切り捨て処理がなされたかを確認します。セルF3:F9を選択した状態で、[小数点表示桁上げ]ボタンを1回クリックしましょう。



(16) 正しく切り捨てられました。このファイルは保存せずに終了しましょう。



なお、『ROUNDUP』は切り上げ、『ROUND』は四捨五入です。

## =ROUNDUP(数値,桁数)

.....[数値]の、指定した[桁数]以降を【切り上げ】処理する

例)セル B4 に 1234.567 と入力されている場合

式	解	説明
=ROUNDUP(B4,1)	1234.6	(小数点第 1 桁より右を処理)
=ROUNDUP(B4,0)	1235	(小数点以下を処理)
=ROUNDUP(B4,-1)	1240	(一の位以下を処理)
=ROUNDUP(B4,-2)	1300	(十の位以下を処理)

- [桁数]に「0」を指定すれば整数化されます。
- [桁数]に正の数を指定すれば指定した小数点桁数以降が処理されます。
  - (2 を指定すれば小数点 3 桁以降が処理されます。)
- [桁数]に負の数を指定すれば一の位から順に処理されます。
  - (-1 なら一の位が、-2 なら十の位が、-3 なら百の位が処理されます。)

## =ROUND(数値,桁数)

.....[数値]の、指定した[桁数]以降を【四捨五入】処理する

例)セル B4 に 1234.567 と入力されている場合

式	解	説明
=ROUND(B4,1)	1234.6	(小数点第 1 桁より右を処理)
=ROUND(B4,0)	1235	(小数点以下を処理)
=ROUND(B4,-1)	1230	(一の位以下を処理)
=ROUND(B4,-2)	1200	(十の位以下を処理)

- [桁数]に「0」を指定すれば整数化されます。
- [桁数]に正の数を指定すれば指定した小数点桁数以降が処理されます。
  - (2 を指定すれば小数点 3 桁以降が処理されます。)
- [桁数]に負の数を指定すれば一の位から順に処理されます。
  - (-1 なら一の位が、-2 なら十の位が、-3 なら百の位が処理されます。)

### 【3】 練習問題

問題ごとにワークシートを切り替えてください。赤字の部分は計算式を入力する箇所です。

(1) 次の計算表を作成しましょう。ポイントは 7%です。処理後は整数になるように端数を四捨五入します。

	A	B	C	D	E	F
1						
2			単価	ポイント	処理後	
3		商品1	146	10.22	10.00	
4		商品2	228	15.96	16.00	
5		商品3	326	22.82	23.00	
6						